

税関及び国境保護局が知的財産侵害品に係る 2006 年度差押え統計を発表
～金額ベース対前年度比 7 割増、件数ベース 8 割増～

2007 年 1 月 19 日
JETRO NY 澤井、中山

国土安全保障省(DHS)の税関及び国境保護局(CBP: Bureau of Customs and Border Protection)は 16 日、知的財産権(IPR)侵害品に係る 06 年度の差押え統計を公表した。¹

同統計によれば、06 年度の IPR 侵害品差押え件数は 14,675 件で、前年度同期の 8,022 件を 83%も上回る大幅な増加となった。また、国内価額(Domestic Value)においても 155,369 千ドルと、前年度同期の 93,235 千ドルに対して 67%の増加となった²。

以下に示す国別内訳から明らかなように、06 年度の増加分は、中国の増加分が殆どを占める。中国を輸出国とする差押えの割合は、対前年度同期と比較し 12 ポイント上昇し、全体の 81%(国内価額ベース)にまで達した。これに香港の 6%を合わせると、IPR に係る CBP 差押え物品のうち、中国だけで全体の 9 割を占めることとなる。3 位の台湾以下が 1%程度であることを見ると、中国が突出している状況が前年度にも増して更に際立つ結果となった。

【2006 年度 IPR 侵害物品国別差押え上位 5 カ国の内訳】

順位	輸出国	国内価額	割合	対前年度増	前年度比	05 年度
1 位	中国	\$125,595,844	81%	\$61,627,428	96%増	1 位
2 位	香港	\$9,389,464	6%	\$3,590,352	62%増	2 位
3 位	台湾	\$1,843,764	1%	\$751,891	69%増	9 位
4 位	パキスタン	\$1,838,815	1%	\$85,661	5%増	5 位
5 位	韓国	\$1,810,140	1%	\$392,080	28%増	6 位
	総計	\$155,369,236	100%	\$62,134,726	67%増	

(了)

¹ 2006 年度統計 (CBP ホームページ)

http://www.cbp.gov/linkhandler/cgov/import/commercial_enforcement/ipr/seizure/trading/fy06_ipr_stat.ctt/fy06_ipr_stat.pdf

2002～2006 年の各年度毎の国別差押え統計 (CBP ホームページ)

http://www.cbp.gov/xp/cgov/import/commercial_enforcement/ipr/seizure/trading/

² 2002～2006 年における差押えの全体件数及び金額の推移 (CBP ホームページ)

http://www.cbp.gov/xp/cgov/import/commercial_enforcement/ipr/seizure/seizure_stats.xml